

## マンモトーム生検

乳がんの診断には、おもにマンモグラフィーとエコーが使われています。しかし、最終的な診断には疑わしい部分の細胞を採取し、顕微鏡で検査する細胞診や、組織診断が必要となります。

マンモトーム生検は痛みも傷も最小限で、確かな乳がん診断を約束してくれる検査方法(保険適応)です。臥位式装置マンモトーム生検装置は、北九州では当院を含め4台しかありません。当院における北九州近郊病院からの紹介率は90%以上となっています。

放射線部 山田 真莉



検診マンモグラフィー撮影認定技師  
(左より)山田 日高 岡田

### 検査方法 **こんにちは広報カメラマンが取材しました**

1. 検査台にうつ伏せで寝ます



この上に  
寝るのね～

2. 撮影を行い、目的とする石灰化の位置を確認します



3. 局所麻酔後、皮膚を5mmくらい切開します(従来の生検では3~4cm)



スタッフの  
みなさんが  
とても優しい♪

4. マンモトームの針を挿入します  
(針の直径約3mm)



大丈夫そう…

5. 目的とする組織を吸引、採取します



スゴイ!!  
最新技術

6. 採取した組織内に目的とする石灰化が含まれているか確認し、終了です



こんなに小さい  
なんてビックリ!!  
見つかって  
よかったあ

乳がんに伴う微小石灰化  
初期の小さな乳がんも診断できます



### 新日鐵八幡記念病院の実績

H16.6~H18.7月現在

マンモトーム生検症例数……58例  
石灰化採取率 ……………100%  
乳がん検出率 …………… 31%

### マンモトーム生検

毎週火曜日 14:00~(要予約)



マンモトームスタッフ(中央)外科医長 田中 旬子医師  
(左)マンモグラフィー (右)マンモトーム生検装置



ピンクリボン  
シンボルマークです。